

回復期リハビリテーション病棟 実績報告

2026年4月1日現在

1. 退棟患者数（2026年1月～3月）

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	45 名
② ①のうち、回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	45 名

	患者の状態の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	9 名	20 %
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	29 名	64.4 %
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0 名	0 %
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0 名	0 %
5	股関節又は膝関節の置換術の状態	7 名	15.6 %

※割合は小数点以下第2位を四捨五入

2. リハビリテーション実績指数（2026年1月～3月間）

③ リハビリテーション実績指数	68.2 点
④ リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数	45 名
⑤ ④の患者の退棟時FIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和	1,242 点
⑥ ④の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	18.21

(リハビリテーション実績指数 = ⑤ ÷ ⑥)

